

# KFA-330形 無接点アナンシェータシステム 仕様書

- 1.仕様 — 定格・性能
- 2.形式構成と種類
- 3.シーケンスパターン
- 4.システム接続図
- 5.シャーシユニット接続図
- 6.外観・構造

承認							
確認							
承認	摘 要	<b>キムデン電機株式会社</b>				品名	無接点アナンシェータシステム
確認						図番	KFA-330
		図法	第三角法	mm	尺度	14841-S01C	
		設計			FNo.		
		製図					

# 1.仕様・定格・性能

項 目		単 位	定 格				
KFA-330 システム	定格使用電 圧	直流又は全波整流波	V	24	48	100/110	125
		許容範囲	%	定格電圧の±20			+15 -20
	耐環境性	使用周囲温度	°C	-10~+60(ただし、氷結または結露しないこと)			
		保存温度		-20~+70(ただし、氷結または結露しないこと)			
		使用周囲湿度	RH%	45~95			
	耐振動		—	JIS C 0911に準拠			
耐衝撃		—	JIS C 0912に準拠(10G,XYZ方向各3回)				
耐ノイズ性	インパルス	—	パルス幅1μs,2000V 0-p				
	SWC	—	半値幅6μs,2500V 0-p,1.25MHz ANSI/IEEE C37.90aに準拠				
シャーシユニット	絶縁抵抗	充電部一括	—	DC500Vメガにて50MΩ以上			
	耐電圧	対シャーシ間	—	AC2000V 1分間異常なし			
製 品 重 量		kg	約1.6				
アラームユニット	形 式 名		—	KFA-35□6□	KFA-35□7□	KFA-35□8□	KFA-35□9□
	消費電力(ランプ消費電力を除く)		W	0.2Max.	0.4Max.	0.9Max.	1.0Max.
	警報入力	接 点	—	N.O/N.C接点(無接点入力も可) 切り換えはスイッチによる			
		電 圧	V	7.5±1			
		抵 抗	kΩ	10±10%			
		レスポンスタイム	msec	約30			
	操作入力	接 点	—	N.O			
		電 圧	V	9.5±1(ランプテストを除く)			
		抵 抗	kΩ	20±10%(ランプテストを除く)			
		ランプテスト(LT)	—	LTスイッチには定格使用電圧が印加されます。 表示灯の全電流をカバーできるスイッチを選定して下さい。			
警報出力(表示灯)		mA	250Max.(オープンコレクタ)				
製 品 重 量		g	約100				
コモンユニット	形 式 名		—	KFA-36□6	KFA-36□7	KFA-36□8	KFA-36□9
	消費電力(ブザー出力を除く)		W	0.2Max.	0.4Max.	0.9Max.	1.0Max.
	警報出力(ブザー)		mA	250Max.(オープンコレクタ)			
	フリッカー周期	ファスト	sec	0.5±15%・・・KFA-36A,-36B 0.25±15%・・・KFA-36C			
		スロー		1.0±15%・・・KFA-36B,-36C			
	アラームユニット接続数		個	100Max.			
製 品 重 量		g	約90				

承認							
確認							
承認	摘	仕様・定格等は改良のため、予告なしに変更することがあります。		<b>キムデン電機株式会社</b>		品名	無接点アナンシェータシステム
							KFA-330
承認	要	図法	第三角法	mm	尺度	図番	14841-S02D
		設計					FNo.
		製図					

## 2. 形式構成と種類

### 2-1. シャーシユニット

KFA-34

基本形式

### 2-2. アラームユニット

KFA-35

□ □ □ □

基本形式

改訂記号

シーケンスNo.

ファーストアウトの有・無

A1, A2, A3, A4, A5, A6, A7

F:有 C:無

定格使用電圧

6:DC24V, 7:DC48V

8:DC100/110V, 9:DC125V

シーケンスNo.	ファーストアウト有・無	ISAによる表示	形 式				適合 コモンユニット	
			定 格 使 用 電 圧					
			DC24V	DC48V	DC100/110V	DC125V		
A1	無	A-4-14	KFA-35C6A1	KFA-35C7A1	KFA-35C8A1	KFA-35C9A1	KFA-36A□	
	有	F2A-4-14	KFA-35F6A1	KFA-35F7A1	KFA-35F8A1	KFA-35F9A1		
A2	無	A-14	KFA-35C6A2	KFA-35C7A2	KFA-35C8A2	KFA-35C9A2		
	有	F2A-14	KFA-35F6A2	KFA-35F7A2	KFA-35F8A2	KFA-35F9A2		
A3	無	M-14	KFA-35C6A3	KFA-35C7A3	KFA-35C8A3	KFA-35C9A3		
	有	F2M-14	KFA-35F6A3	KFA-35F7A3	KFA-35F8A3	KFA-35F9A3		
A4	無	A-1-2-14	KFA-35C6A4	KFA-35C7A4	KFA-35C8A4	KFA-35C9A4		
	有	F2A-1-2-14	KFA-35F6A4	KFA-35F7A4	KFA-35F8A4	KFA-35F9A4		
A5	無	M-1-2-14	KFA-35C6A5	KFA-35C7A5	KFA-35C8A5	KFA-35C9A5		
	有	F2M-1-2-14	KFA-35F6A5	KFA-35F7A5	KFA-35F8A5	KFA-35F9A5		
A6	有	—	KFA-35F6A6	KFA-35F7A6	KFA-35F8A6	KFA-35F9A6		KFA-36B□
A7	有	—	KFA-35F6A7	KFA-35F7A7	KFA-35F8A7	KFA-35F9A7		KFA-36C□

### 2-3. コモンユニット

KFA-36

□ □ □

基本形式

改訂記号

フリッカー区分

定格使用電圧

A/B/C

6:DC24V, 7:DC48V

8:DC100/110V, 9:DC125V

シーケンスNo. 対 応	ファーストアウト有・無	形 式			
		定 格 使 用 電 圧			
		DC24V	DC48V	DC100/110V	DC125V
A1~A5	有・無	KFA-36A6	KFA-36A7	KFA-36A8	KFA-36A9
A6	有	KFA-36B6	KFA-36B7	KFA-36B8	KFA-36B9
A7	有	KFA-36C6	KFA-36C7	KFA-36C8	KFA-36C9

承認

確認

確認

摘  
要

**キムデン電機株式会社**

品名

無接点アナンシェータシステム

KFA-330

図法 第三角法 mm 尺度

設計

製図

図番

14841-S03E

FNo.

シーケンス No.	ファーストアウト機能付き				ファーストアウト機能無し				動作の特長 ( )内はISAによる表現
	形式名	ISAによる表記	( )内はISAによる表現	BS 23 ACK 21 RST 19 BS 23 ACK 21 RST 19 LT 11	形式名	ISAによる表記	( )内はISAによる表現	BS 23 ACK 21 RST 19 BS 23 ACK 21 RST 19 LT 11	
A1	KFA-35F□A1	F2A-4-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(ACK)	KFA-35C□A1	A-4-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ノンロックタイプで表示出力は、警報入力復帰するまで継続して点灯します。	
A2	KFA-35F□A2	F2A-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(ACK)	KFA-35C□A2	A-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ロックインタイプでBS (ACK)後、表示出力は警報入力復帰するまで継続します。	
A3	KFA-35F□A3	F2M-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(ACK) (RST) (ACK) (RST)	KFA-35C□A3	M-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ロックインタイプでBS (ACK)後、表示出力は警報入力復帰しても表示出力は継続します。RSTで表示出力をリセットします。	
A4	KFA-35F□A4	F2A-1-2-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(SLC) (ACK) (SLC) (ACK)	KFA-35C□A4	A-1-2-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ロックインタイプでBS (SLC)後、ACK (ACK)でフラッシングが止まり、警報入力復帰するまで表示します。	
A5	KFA-35F□A5	F2M-1-2-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(SLC) (ACK)(RST) (SLC) (ACK) (RST)	KFA-35C□A5	M-1-2-14	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ロックインタイプでBS (SLC)後、ACK (ACK)でフラッシングが止まり、警報入力復帰しても表示出力は、継続します。RSTで表示出力はリセットします。	
A6	KFA-35F□A6	—	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(SLC) (ACK) (SLC) (ACK)	—	—	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ロックインタイプでBS (SLC)後、ACK (ACK)でフラッシングが止まり、警報入力復帰するまで表示出力は継続します。第二警報は遅い周期で表示します。	
A7	KFA-35F□A7	—	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	(SLC) (ACK)(RST) (SLC) (ACK) (RST)	—	—	警報入力1 表示出力1 警報入力2 表示出力2 ブザー出力	ロックインタイプでBS (SLC)後でACK (ACK)入力確認状態表示になります。第一警報入力と第二警報入力以降に対して、別々の警報入力表示と確認状態表示を持ちます。ファーストアウトの解除はRST入力によって行われます。	

### 3. シーケンスパターン

注1. ファーストアウト機能は、第一警報と第二警報を識別できるシステムです。  
ファーストアウトの解除は、フラッシングが止まった時であり、  
これ以後最初の入力は第一警報となります。

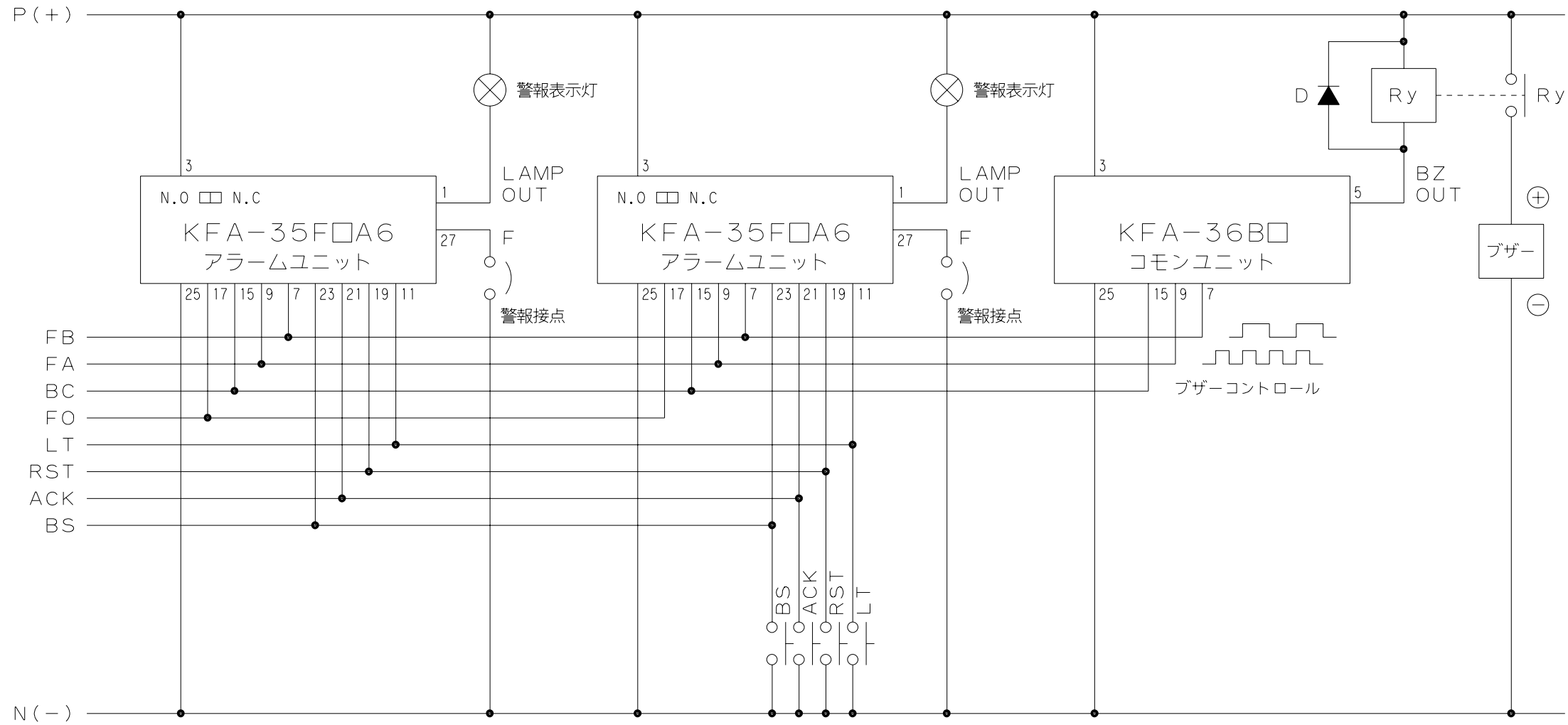
BS: ブザー停止  
ACK: 確認  
RST: リセット  
LT: ランプテスト

承認  
確認

承認

摘要	キムデン株式会社				品名	無接点アナンシェータシステム
						KFA-330
	図法	第三角法	mm	尺度	図番	14841-S04F
	設計					FNo.

#### 4. システム接続図

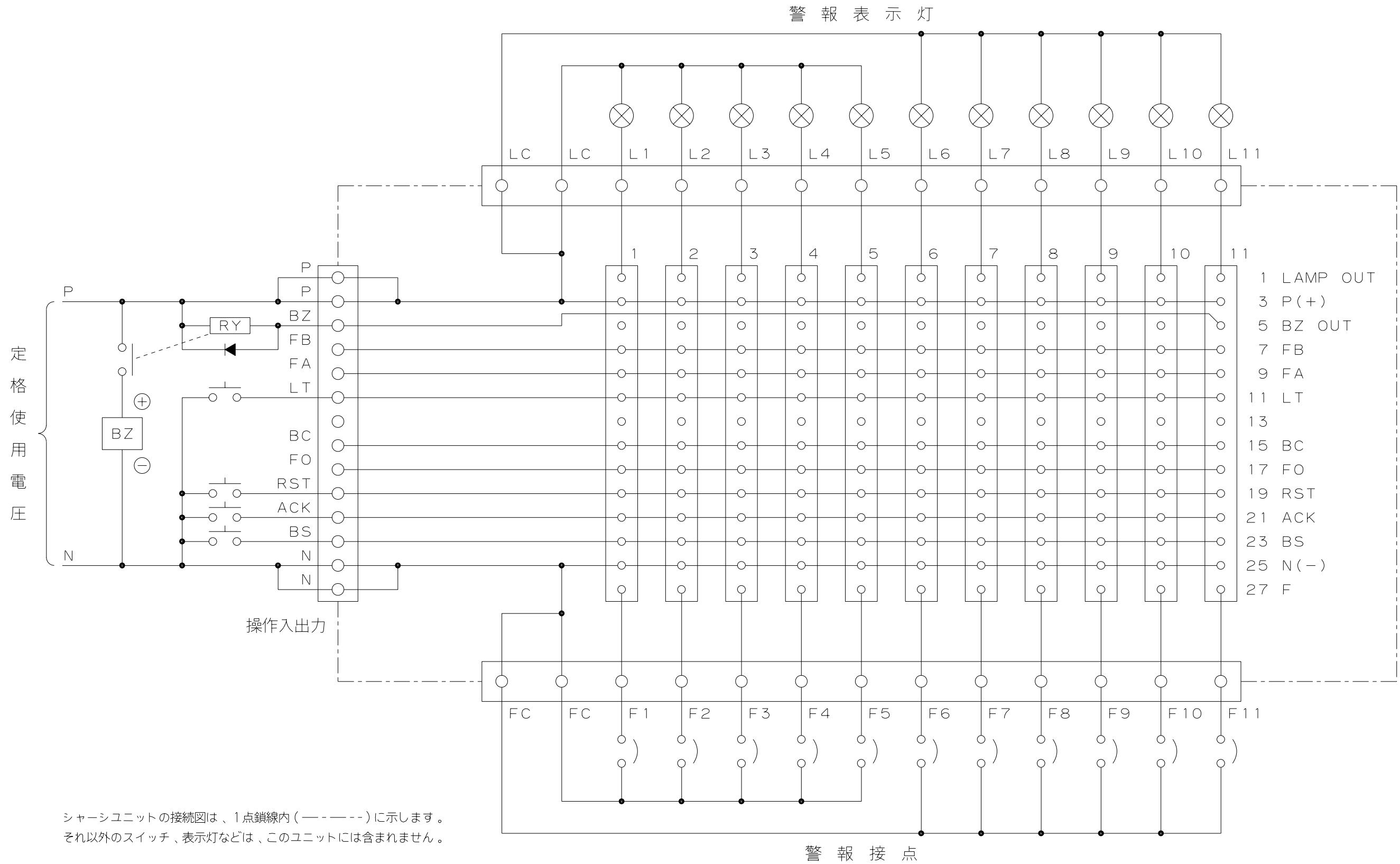


1. 図は、アラームユニット（KFA-35）、コモンユニット（KFA-36）の基本的な接続を示したものです。
2. 各ユニットの入出力端子の数字は、コネクタのピン番号です。
3. アラームユニットのN.C/N.Oスイッチは、警報入力のa接点、b接点を選択するスイッチです。
4. P(+)/N(-)は、定格使用電圧の極性を示します。
5. コモンユニットのRyは、リレーを表します。この接点を介してブザーを鳴らします。
6. 端子番号17のFOは、ファーストアウト端子です。ファーストアウトのグループ化する端子番号17を相互に接続します。
7. この図は、シーケンスNo. A6のKFA-35F□A6とKFA-36B□（又は、シーケンスNo. A7のKFA-35F□A7とKFA-36C□）を使用する場合を示していますが、他のシーケンス（No. A1～A5）のときは、端子番号7は使用しませんので接続する必要はありません。
8. 1個のコモンユニットに接続できるアラームユニットは、最大100個までです。
9. 端子番号19は、シーケンスNo. A1, A2, A4, A6では使用しませんので接続する必要はありません。
10. シャーシユニット接続図を参照して下さい。

承認  
承認  
承認

摘要	キムデン株式会社			品名	無接点アナンシェータシステム
	図法	第三角法	mm	尺度	KFA-330
要	設計			図番	14841-S05D
	製図				FNo.

5. シャーシユニット接続図



シャーシユニットの接続図は、1点鎖線内(-----)に示します。  
それ以外のスイッチ、表示灯などは、このユニットには含まれません。

承認
確認
確認

摘要	キムデン株式会社			品名	シャーシユニット
					KFA-34
	図法	第三角法	mm	尺度	14841-S06C
	設計				
	製図				